

2024度（前期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	社会性検定			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	32	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

企業説明会による企業研究、業界理解

☐ 授業テーマ

業界研究／自己分析

☐ 授業項目☐ 授業内容

1		社会人基礎力鍛錬	テーマ有無フリートーク
2		社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
3		業界理解	企業研究、業界分析1
4		社会人基礎力鍛錬	自己紹介／他己紹介
5		業界理解	企業説明会1
6		業界理解	企業説明会2
7		社会人基礎力鍛錬	自己PRプレゼン
8		社会人基礎力鍛錬	フリートーク強化
9		社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
10		社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
11		業界理解	企業説明会3
12		業界理解	企業説明会4
13		業界理解	企業研究、業界分析2
14		業界理解	企業研究、業界分析3
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

業界理解した後の希望企業研究

☐ 評価方法

テスト、提出物による評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2024年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	社会性検定			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

企業説明会による企業研究、業界理解

□ 授業テーマ

業界研究／自己分析

□ 授業項目

□ 授業内容

1		社会人基礎力鍛錬	テーマ有無フリートーク
2		社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
3		業界理解	企業研究、業界分析1
4		社会人基礎力鍛錬	自己紹介／他己紹介
5		業界理解	企業説明会1
6		業界理解	企業説明会2
7		社会人基礎力鍛錬	自己PRプレゼン
8		社会人基礎力鍛錬	フリートーク強化
9		社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
10		社会人基礎力鍛錬	グループディスカッション
11		業界理解	企業説明会3
12		業界理解	企業説明会4
13		業界理解	企業研究、業界分析2
14		業界理解	企業研究、業界分析3
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

業界理解した後の希望企業研究

□ 評価方法

テスト、提出物による評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）		写真学科		1 年	
授業コード		授業科目名		週間授業時数	担当講師名
		フォトテクニック		4	加藤 淳史
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	広告・フォトグラファーとして活動

□ 授業概要

カメラの基礎知識と写真技術の基礎知識を習得する

□ 授業テーマ

フィルムカメラ（中判 & 大判）での撮影基礎技術の習得。

デジタルカメラでの撮影技術やスタジオでのライティングワーク、セッティングワーク、等のスキルアップを目指す。

□ 授業項目

□ 授業内容

1	撮影知識1	カメラⅠ&撮影実習 【カメラについて】ファインダー・レンズ・フィルム&撮像素子 【露出について】ISO感度・絞り・シャッタースピード・ヒストグラム 【ピントについて】オートフォーカスとマニュアルフォーカス・ライブビューモード
2	撮影知識2	カメラⅡ&撮影実習 4.色について；ホワイトバランス・仕上り機能・スタンダード・ニュー トラル・ピピット・ポートレート・風景 5.レンズについて；広角レンズ・標準レンズ・望遠 レンズ・撮像素子の大きさによる画角の違い 6.光について；光を意識する・順光・逆光・斜 光・夜景・曇りの日の光・窓からの光・透過光・フラッシュ 7.構図について；フレーミン グ・カメラアングル・主役・脇役・画面の真ん中・三分割法・明暗・二分割・斜め
3	撮影知識3	デジタルフォトⅠ&撮影実習 1.コンピュータ2.補助記憶装置3.バックアップ・ RAID・サーバー・クライアント4.ファイル形式
4	撮影知識4	デジタルフォトⅠ&撮影実習 1.コンピュータ2.補助記憶装置3.バックアップ・ RAID・サーバー・クライアント4.ファイル形式
5	撮影知識5	デジタルフォトⅡ&撮影実習 1.デジタルカメラの保存形式2.イメージセンサー3.ヒ ストグラム4.ダイナミックレンジ
6	撮影知識6	スタジオライティング機材Ⅰ&撮影実習 【ストロボ】ジェネレータータイプ&バッテ リータイプ、モノブロック、タングステン（定常光）アイランプ（定常光）蛍光灯ラ イト（定常光）LED（定常光）撮影→機材のセッティング→実際の撮影手順→マニ ュアルモードに設定して撮影、露出の決め方
7	撮影知識7	スタジオ撮影実習：テザー撮影①スタジオでポートレート撮影
8	撮影実習1	実習：中判フィルム（B/W）カメラで「手」を撮る
9	撮影実習2	実習：大判フィルム（B/W）カメラで「ポートレート」を撮る
10	撮影実習3	実習：デジタルカメラ使って、オープンフラッシュで「花」を撮る
11	撮影実習4	実習：デジタルカメラ使って、スタジオでカラーフィルター使って 「それぞれのファッション」を撮る
12	撮影実習5	実習：デジタルカメラ使って、スタジオで 「ジャンプする人」を撮る
13	撮影実習6	実習：デジタルカメラ使って、スタジオで「セルフ・ポートレート」を撮る
14	作品講評	まとめ：作品評価
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

作品制作における手順とベストプリント作成の意識定着
モノクロ作品完成、プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	レタッチワーク			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	広告・フォトグラファーとして活動

☐ 授業概要

Lightroom と Adobe Photoshop を使って、Raw データの現像とタログの使い方、色調補正の基本操作が出来るようになることを目指す

☐ 授業テーマ

Adobe Photoshop を使って、画像修正が出来るようになる

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	レタッチ実習1	実習：Lightroom の基本操作 I
2	レタッチ実習2	実習：Lightroom の基本操作 II ①現像モジュールの基本
3	レタッチ実習3	実習：Lightroom の基本操作 III
4	レタッチ実習4	実習：Photoshop の基本操作：色調補正 I
5	レタッチ実習5	実習：Photoshop の基本操作：色調補正 II
6	レタッチ実習6	実習：Photoshop の基本操作 色調補正 III ①トーンカーブ ②レイヤーマスク
7	レタッチ実習7	まとめ：作品評価
8	レタッチ実習8	実習：フォトレタッチ；Photoshop の基本操作 I
9	レタッチ実習9	実習：フォトレタッチ Photoshop の基本操作 II ①画像の変形 ②描画モード
10	レタッチ実習10	実習：フォトレタッチ；Photoshop の基本操作 III
11	レタッチ実習11	実習：フォトレタッチ；Photoshop の基本操作 IV
12	レタッチ実習12	実習：フォトレタッチ；Photoshop の基本操作 V
13	レタッチ実習13	実習：フォトレタッチ Photoshop の基本操作 VII ①レイヤーマスクを使いこなす II
14	レタッチ実習14	まとめ：作品評価
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

レタッチ技術の習得
作品完成

☐ 評価方法

課題制作、提出物、テストでの評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2024年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真ルーム			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

作品制作鍛錬、体力強化
展示観覧等インプットを重ねた撮影能力強化

□ 授業テーマ

街中での作品制作を繰り返し行い、見る目、探す思考を訓練する

□ 授業項目

□ 授業内容

1	撮影	博多埠頭撮影
2	撮影・展示観覧	天神北須崎公園撮影
3	セレクト	コンタクトシート／セレクト
4	撮影	美野島撮影
5	セレクト	コンタクトシート／セレクト
6	撮影、展示観覧	薬院撮影
7	セレクト	コンタクトシート／セレクト
8	撮影	高宮、平尾撮影
9	セレクト	コンタクトシート／セレクト
10	撮影	雑餉隈撮影
11	セレクト	コンタクトシート／セレクト
12	撮影	吉塚撮影
13	セレクト	コンタクトシート／セレクト
14	撮影	箱崎撮影
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

作品制作における基礎体力強化
作品完成、プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真ルーム			8	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	128	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

作品制作鍛錬、体力強化
移動手段の調査と距離の把握

☐ 授業テーマ

土地の違いを感じ、見る目、探す思考を持ち、撮影を繰り返し訓練する

☐ 授業項目☐ 授業内容

1		撮影	東区撮影
2		セレクト	コンタクトシート／セレクト
3		撮影	大野城撮影
4		セレクト	コンタクトシート／セレクト
5		撮影	太宰府撮影
6		セレクト	コンタクトシート／セレクト
7		撮影	鳥栖撮影
8		セレクト	コンタクトシート／セレクト
9		撮影	能古島撮影
10		セレクト	コンタクトシート／セレクト
11		撮影	筑後撮影
12		セレクト	コンタクトシート／セレクト
13		撮影	春日撮影
14		セレクト	コンタクトシート／セレクト
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

作品制作における基礎体力強化
作品完成、プレゼン

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2024年度（前期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアワーク			2	安河内智美
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	32	キャリアプラン講師

□ 授業概要

自己の社会人基礎力と適性の把握と自己理解と就職活動の基礎知識を身につけ、
キャリア設計を踏まえた就職活動を行う

□ 授業テーマ

社会人基礎力の向上と就職における基礎活動

□ 授業項目

□ 授業内容

1		マナー実習①	ビジネスマナー実習
2		マナー実習②	ビジネスマナー実習
3		書類作成①	履歴書作成
4		書類作成②	履歴書作成
5		書類作成③	履歴書作成
6		プレゼンテーション①	作品プレゼン、自己プレゼン練習
7		プレゼンテーション②	作品プレゼン、自己プレゼン練習
8		業界分析①	業界、企業分析
9		業界分析②	業界、企業分析
10		自己PR①	志望動機、自己PRブラッシュアップ
11		自己PR②	志望動機、自己PRブラッシュアップ
12		グループディスカッション①	グループディスカッション
13		グループディスカッション②	グループディスカッション
14		プレゼンテーション③	プレゼンテーション
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

社会人スキルの向上
希望企業の内定獲得

□ 評価方法

授業課題提出、出席率

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアワーク			2	安河内智美
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	32	キャリアプラン講師

☐ 授業概要

自己の社会人基礎力と適性の把握と自己理解と就職活動の基礎知識を身につけ、
キャリア設計を踏まえた就職活動を行う

☐ 授業テーマ

社会人基礎力の向上と就職における基礎活動

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	フリートーク①	テーマ有無フリートーク
2	グループディスカッション①	グループディスカッション
3	グループディスカッション②	グループディスカッション
4	他己紹介	自己紹介／他己紹介
5	自己分析①	自己分析
6	自己分析②	自己分析、自己PR作成
7	プレゼンテーション①	自己PRプレゼン
8	フリートーク②	フリートーク強化
9	グループディスカッション③	グループディスカッション
10	グループディスカッション④	グループディスカッション
11	企業研究①	企業研究
12	企業研究②	企業研究
13	業界分析①	企業研究、業界分析
14	業界分析②	企業研究、業界分析
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

社会人スキルの向上
希望企業の内定獲得

☐ 評価方法

授業課題提出、出席率

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2024年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	暗室ワーク			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	写真作家として活動

□ 授業概要

写真の礎を知り、作品概念の理解と技術習得

□ 授業テーマ

写真の基礎となるモノクロフィルムの現像、引き伸ばしプリントを行う

□ 授業項目

□ 授業内容

1	暗室オリエンテーション	暗室使用方法、マナー、掃除
2	作品制作基礎①	フィルム現像
3	作品制作基礎②	フィルム現像、コンタクトシート
4	作品制作基礎③	プリント作業・ゴミチェック
5	作品制作基礎④	プリント作業・トーンチェック
6	作品制作／作業①	プリント作業・作業工程チェック1
7	作品制作／作業②	プリント作業・作業工程チェック2
8	作品制作作業／応用①	現像、プリント・焼き込み
9	作品制作作業／応用②	現像、プリント・覆い焼き
10	作品制作①	現像、ベストプリント制作1
11	作品制作②	現像、ベストプリント制作2
12	作品制作③	現像、ベストプリント制作3
13	作品制作④	現像、ベストプリント制作4
14	作品講評／プレゼン	課題チェック、アドバイス
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

作品制作における手順とベストプリント作成の意識定着
モノクロ作品完成、プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	スタジオワークⅠ			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修	64	広告・フォトグラファーとして活動

□ 授業概要

スタジオ撮影の基礎を身につける

□ 授業テーマ

スタジオでの写真撮影を日常的に行えるようになる

□ 授業項目

□ 授業内容

1		スタジオ基礎知識1	スタジオ機材の名称、使い方を知る
2		スタジオ基礎知識2	ストロボ1灯を使ってポートレート撮影(バストアップ)
3		スタジオ基礎知識3	ストロボ1灯を使ってポートレート(全身)
4		スタジオ基礎知識4	ストロボを複数使ってポートレート(全身白バック)
5		スタジオ基礎知識5	商品撮影(ブツ撮り)を行いながら光の質を考える
6		スタジオ基礎知識6	商品撮影(ブツ撮り)各自好きなものをストロボ1灯を使用して撮る
7		スタジオ基礎知識7	商品撮影(ブツ撮り)各自好きなものをストロボ複数使用して撮影してみる
8		復習	スタジオ撮影基礎の復習
9		スタジオ知識応用1	ライティングを考える(商品撮影)
10		スタジオ知識応用2	ライティングを考える(人物)
11		スタジオ知識応用3	ポートフォリオ撮影(商品)
12		スタジオ知識応用4	ポートフォリオの考察
13		スタジオ知識応用5	ポートフォリオ撮影(人物)
14		スタジオ作品集完成	ポートフォリオの考察
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

スタジオ作品のポートフォリオ完成
スタジオ知識習得

□ 評価方法

課題制作、提出物、テストでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	スタジオワークⅠ			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	広告・フォトグラファーとして活動

□ 授業概要

スタジオ撮影応用・依頼撮影実習

□ 授業テーマ

大型カメラでの撮影及び業界エキスポに向けての写真撮影
取材を想定したライティング及び光の性質を知りライティング実習の徹底

□ 授業項目

□ 授業内容

1		大判カメラ実習1	4x5カメラを使用して商品撮影1
2		大判カメラ実習2	4x5カメラを使用して商品撮影2
3		大判カメラ実習3	4x5カメラを使用して人物撮影1
4		大判カメラ実習4	4x5カメラを使用して人物撮影2
5		振り返り・考察	4x5カメラでの撮影の考察
6		スタジオ撮影1	スタジオでの写真撮影1
7		スタジオ撮影2	スタジオでの写真撮影2
8		取材1	取材を想定した人物ライティング
9		取材2	取材を想定した料理、商品撮影
10		ライティング1	光の考察1(ハードライト、ソフトライト)
11		ライティング2	光の考察2(光の性質を知る)
12		ライティング3	自身でライティングできるようになる人物
13		ライティング4	自身でライティングできるようになる商品
14		スタジオ作品集完成	スタジオ撮影まとめ
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

スタジオ作品のポートフォリオ完成
大判カメラ、ライティング知識習得

□ 評価方法

課題制作、提出物、テストでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	写真史			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	64	写真作家として活動

□ 授業概要

写真史、歴史に残る写真家、フォトグラファーが残した作品そのものを知り、またその時代背景を学び制作意欲の幅を広げる

□ 授業テーマ

写真の歴史と写真作品を研究し、作品制作に活かす

□ 授業項目

□ 授業内容

1	——	木村伊兵衛賞受賞作家研究①	木村伊兵衛賞受賞作品
2	——	木村伊兵衛賞受賞作家研究②	木村伊兵衛賞受賞作品
3	——	木村伊兵衛賞受賞作家研究③	木村伊兵衛賞受賞作品
4	——	木村伊兵衛賞受賞作家研究④	木村伊兵衛賞受賞作品
5	——	木村伊兵衛賞受賞作家研究⑤	木村伊兵衛賞受賞作品
6	——	木村伊兵衛賞受賞作家研究⑥	木村伊兵衛賞受賞作品
7	——	木村伊兵衛賞受賞作家研究⑦	木村伊兵衛賞受賞作品
8	——	写真誕生①	1800年代：コロジオン湿板写真について
9	——	写真誕生②	1840年代：ガラス乾板写真について
10	——	写真誕生③	タルボットとアーチャーについての研究
11	——	写真伝来・日本	日本への写真伝来、上野彦馬について
12	——	肖像写真	肖像写真ナダールについて
13	——	風景写真	風景写真、フランス革命
14	——	まとめ	提出物チェック、アドバイス
15	——	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	——	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

毎授業の内容を記録することで
自分の写真史ノートが完成。いつでも振り返ることができる。

□ 評価方法

課題制作、理解度テスト、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	写真史			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	64	写真作家として活動

☐ 授業概要

写真史、歴史に残る写真家、フォトグラファーが残した作品そのものを知り、またその時代背景を学び制作意欲の幅を広げる

☐ 授業テーマ

写真の歴史と写真作品を研究し、作品制作に活かす

☐ 授業項目☐ 授業内容

1	復習	前クールまでのおさらい
2	プレゼン	提出物チェック、アドバイス
3	写真表現①	写真家による探検と冒険、マキシムデュカン
4	写真表現②	ポートレート表現ジュリアマーガレットキャメロン
5	写真と戦争①	初期の写真と戦争の記録
6	写真と戦争②	戦争写真について
7	写真技術の進化	マイブリッジの動体写真について
8	復習	提出物チェック、アドバイス
9	作品性について	アルフレッドスティーグリッツとモノクロプリント
10	都市と地域性①	アッジェと都市の写真について
11	都市と地域性②	スティーグリッツと都市の写真について
12	写真の種類、様式①	ソラリゼーション、シュールレアリズム、マンレイについて
13	写真の種類、様式②	肖像を通じた記録、アウグストザンダーについて
14	復習	提出物チェック、アドバイス
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標

毎授業の内容を記録することで
自分の写真史ノートが完成。いつでも振り返ることができる。

☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2024年度（前期）						写真学科		1 年	
授業コード		授業科目名			単位数		担当講師名		
		デジタルプリント			4		仁保 宏教		
コースNo.		授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験			
		前期 4月～9月	演習	必修	64	webデザイナーとして活動			

□ 授業概要

レイアウトデータ、プリント制作ネガ、プリントスキャン、各サイズ用紙レイアウトプリント

□ 授業テーマ

デジタル基礎知識習得、ポートフォリオ作成

□ 授業項目

□ 授業内容

1	デジタル知識基礎①	カメラデータの取込み/Bridge使い方/撮影素子/ドット、ビット、ピクセル
2	デジタル知識基礎②	HDD初期化、Photoshopからのプリント作成、保存形式（8 bitと16bit）、紙のサイズ使用について
3	デジタル知識基礎③	六切データ作成、コンタクトシート作成、プロファイル、色領域（AdobeRGBとSRGB）、加法混色と減法混色
4	デジタル知識基礎④	ゴミとり、Photoshopツール説明、ホワイトバランス、色温度について
5	実習①	デジタルプリント実習六切サイズ①（ロケ授業分プリント）
6	実習②	デジタルプリント実習六切サイズ②（ロケ授業分プリント）
7	実習③	デジタルプリント実習六切サイズ③（ロケ授業分プリント）
8	デジタル知識応用①	露出と色とコントラスト調整の仕方、デジタルプリント実習六切サイズ④（室内の写真、外の写真を適正露出と色見調整）
9	デジタル知識応用②	プリントスキャンとネガスキャン、デジタルプリント実習六切サイズ⑤
10	デジタル知識応用③	モノクロプリントの仕方、デジタルプリント実習六切サイズ⑥
11	実習①	デジタルプリント実習六切サイズ⑦（適切露出色調整してプリント。ロケ授業分、スタジオ授業分プリント）
12	実習②	デジタルプリント実習六切サイズ⑧（適切露出色調整してプリントする。ロケ授業分、スタジオ授業分プリント）
13	実習③	デジタルプリント実習六切サイズ⑨（適切露出色調整してプリントする。ロケ授業分、スタジオ授業分プリント）
14	実習④	デジタルプリント実習六切サイズ⑩（適切露出色調整してプリントする。ロケ授業分、スタジオ授業分プリント）
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

デジタル基礎知識習得、プリント手順の定着

□ 評価方法

課題制作、提出物、ペーパーテストでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期） 写真学科 1 年

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	ファインプリントⅠ			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修	64	写真作家として活動☑

□ 授業概要

デジタルプリントと暗室プリントの強化、トーン揃え、作品クオリティ向上

□ 授業テーマ

デジタル知識復習、ポートフォリオ作成

□ 授業項目

□ 授業内容

1	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編①」 or 「B/Wフィルムプリント編①」
2	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編①」 or 「デジプリント編①」
3	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編②」 or 「B/Wフィルムプリント編②」
4	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編②」 or 「デジプリント編②」
5	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編③」 or 「B/Wフィルムプリント編③」
6	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編③」 or 「デジプリント編③」
7	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編④」 or 「B/Wフィルムプリント編④」
8	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編④」 or 「デジプリント編④」
9	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編⑤」 or 「B/Wフィルムプリント編⑤」
10	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編⑤」 or 「デジプリント編⑤」
11	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編⑥」 or 「B/Wフィルムプリント編⑥」
12	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編⑥」 or 「デジプリント編⑥」
13	ベストプリント作成	ベストプリント作成：トーンを合わせる 「デジプリント編⑦」 or 「B/Wフィルムプリント編⑦」
14	ポートフォリオ作成	ポートフォリオ完成：トーンを合わせる 「B/Wフィルムプリント編⑦」 or 「デジプリント編⑦」
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ(作品集)完成
プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物、プレゼンでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	ホームルームⅠ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

自分を知り、業界を知る。ポートフォリオ制作の実施。
現場で即戦力になるための訓練と、個人面談にて個々の評価と課題設定を行う。

□ 授業テーマ

写真業界の理解を深め、企業研究を行う。撮影経験を与え、現場で耐えられる心身獲得を目指す。

□ 授業項目

□ 授業内容

1	オリエンテーション	年間スケジュール、授業スケジュール伝達
2	作品制作	撮影データチェック①
3	作品制作	撮影データチェック②
4	作品制作	撮影データチェック③
5	作品制作	写真データセレクト①
6	作品制作	写真データセレクト②
7	作品制作	写真データセレクト③
8	個人面談	コンタクトシート作成
9	個人面談	作品研究、プランニング①
10	個人面談	作品研究、プランニング②
11	個人面談	作品研究、プランニング③
12	レポート制作	作品研究、プランニング④
13	個人面談	作品研究、プランニング⑤
14	個人面談	作品研究、プランニング⑥
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ(作品集)完成
プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物、プレゼンでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			単位数	担当講師名
	ホームルームⅠ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	時間×回数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

自己分析による写真ジャンルの興味関心を深めた、ポートフォリオ制作
現場で即戦力になるための訓練と、個人面談を実施

□ 授業テーマ

写真業界の理解を深め、企業研究と作品制作を行う。

□ 授業項目

□ 授業内容

1	オリエンテーション	年間スケジュール、授業スケジュール伝達
2	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック①
3	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック②
4	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック③
5	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック①
6	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック②
7	作品制作	ポートフォリオレイアウトチェック③
8	個人面談	コンタクトシート作成
9	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作①
10	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作②
11	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作③
12	レポート制作	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作④
13	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作⑤
14	個人面談	作品研究、ポートフォリオプランニング、制作⑥
15	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16	学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ(作品集)完成
プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物、プレゼンでの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ホームルームⅡ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修選択	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

個別面談を通して、卒業後のビジョンを明確にし、就活準備と実行。

□ 授業テーマ

写真業界の理解を深め、企業研究と作品制作を行う。

□ 授業項目

□ 授業内容

1		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

□ 到達目標

内定獲得

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ホームルームⅡ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修選択	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

個別面談を通して、卒業後のビジョンを明確にし、就活準備と実行。

□ 授業テーマ

写真業界の理解を深め、企業研究と作品制作を行う。

□ 授業項目

□ 授業内容

1		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

□ 到達目標

社会人としての能力向上

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアプランニングⅠ			2	安河内 智美
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	講義	必修選択	32	キャリアプラン講師

□ 授業概要

前期に身につけた基礎知識、業界理解を踏まえたキャリア設計を基にした就職活動を実施

□ 授業テーマ

社会人基礎力の向上と就職における基礎活動

□ 授業項目

□ 授業内容

1	キャリアプランニング_オリエン	進路希望の明確化
2	卒業後の雇用形態	雇用形態について
3		そもそも働くとは何か？を考察する
4	改めて自己分析①	長所と短所
5	改めて自己分析②	過去の言動を振り返る
6	社会人と学生	事例で違いを知る
7	権利と責任について	需要と供給
8	職種	希望職種と適正について
9	直近の業界動向	特にコロナ前後の業界動向の変化を明確に把握
10	提出書類の準備	提出書類を把握し、細かな条件を確認し、作成
11	提出書類のブラッシュアップ	書類審査合格を目指す
12	個別対応	個別対応で就活実践
13	個別対応	個別対応で就活実践
14	個別対応	個別対応で就活実践
15	個別対応	個別対応で就活実践
16	振り返り	全体の振り返り。

□ 到達目標

社会人スキルの向上
希望企業の内定獲得

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	キャリアプランニングⅡ			2	安河内 智美
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	講義	必修選択	32	キャリアプラン講師

□ 授業概要

前期に身につけた基礎知識、業界理解を踏まえたキャリア設計を基にした就職活動を実施

□ 授業テーマ

社会人基礎力の向上と就職における基礎活動

□ 授業項目

□ 授業内容

1		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
2		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
3		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
4		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
5		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
6		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
7		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
8		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
9		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
10		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
11		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
12		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
13		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
14		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
15		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題
16		個人面談	課題：企業研究/企業ピックアップ/エントリー/履歴書/面接/内定後の課題

□ 到達目標

社会人スキルの向上
希望企業の内定獲得

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ファインプリントⅡ			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修選択	64	写真作家として活動

□ 授業概要

暗室プリント技術の応用

□ 授業テーマ

B/Wバライタ、カラーネガフィルムプリントなど暗室ワークのレベルアップを図る

□ 授業項目

□ 授業内容

1		暗室プリント実習	B/W暗室について復習（現像、プリントについて） B/W RC暗室実習、ベタ焼き作成
2		暗室プリント実習	B/Wバライタ暗室実習
3		暗室プリント実習	カラー暗室について（加法混色と減法混色について復習）、カラー暗室実習
4		暗室プリント実習	選択暗室実習①（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
5		暗室プリント実習	選択暗室実習②（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
6		暗室プリント実習	選択暗室実習③（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
7		暗室プリント実習	ネガ交換暗室演習（ペアを組んでネガを交換、他人のネガをプリントをする）
8		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9		暗室プリント実習	B/W暗室について復習（現像、プリントについて） B/W RC暗室実習、ベタ焼き作成
10		暗室プリント実習	B/Wバライタ暗室実習
11		暗室プリント実習	カラー暗室について（加法混色と減法混色について復習）、カラー暗室実習
12		暗室プリント実習	選択暗室実習①（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
13		暗室プリント実習	選択暗室実習②（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
14		暗室プリント実習	選択暗室実習③（B/Wバライタ or ネガカラー）ベストプリント3枚ずつ作成
15		暗室プリント実習	ネガ交換暗室演習（ペアを組んでネガを交換、他人のネガをプリントをする）
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

アーカイブ作品を作成

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ポートフォリオ制作			4	花田 智弘
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必須選択	64	写真作家として活動

□ 授業概要

就活のためのポートフォリオ、展示に向けた作品制作

□ 授業テーマ

ポートフォリオ、写真集と作品まとめ

□ 授業項目

□ 授業内容

1		作品制作	導入説明、ポートフォリオ用レイアウト作成①
2		作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成②、進行確認①
3		作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成③、進行確認②
4		作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成④、進行確認③
5		作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成①、進行確認④
6		作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成②、進行確認⑤
7		作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成③、進行確認⑥
8		作品制作	導入説明、写真集用レイアウト作成①
9		作品制作	写真集用レイアウト作成②、進行確認①
10		作品制作	写真集用レイアウト作成③、進行確認②
11		作品制作	写真集用レイアウト作成④、進行確認③
12		作品制作	写真集用入校作業①
13		作品制作	写真集用入校作業②
14		作品制作	外部実習（写真展鑑賞他）
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ完成
プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ポートフォリオ			4	花田 智弘
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必須選択	64	写真作家として活動

□ 授業概要

就活のためのポートフォリオ、展示に向けた作品制作

□ 授業テーマ

ポートフォリオ、写真集と作品まとめ

□ 授業項目

□ 授業内容

1		作品制作	導入説明、ポートフォリオ用レイアウト作成①
2		作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成②、進行確認①
3		作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成③、進行確認②
4		作品制作	ポートフォリオ用レイアウト作成④、進行確認③
5		作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成①、進行確認④
6		作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成②、進行確認⑤
7		作品制作	ポートフォリオ用A3 プリント作成③、進行確認⑥
8		作品制作	導入説明、写真集用レイアウト作成①
9		作品制作	写真集用レイアウト作成②、進行確認①
10		作品制作	写真集用レイアウト作成③、進行確認②
11		作品制作	写真集用レイアウト作成④、進行確認③
12		作品制作	写真集用入校作業①
13		作品制作	写真集用入校作業②
14		作品制作	外部実習（写真展鑑賞他）
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ完成
プレゼン

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真・映像編集			4	飽田 士元
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必須選択	64	映像ディレクター

□ 授業概要

自身のカメラで動画を撮影、PC取り込みから編集した映像制作

□ 授業テーマ

映像制作、映像編集を理解する

□ 授業項目

□ 授業内容

1		映像制作	映像フォーマットの理解
2		映像制作	編集ソフトの設定とオペレーションレクチャー
3		映像制作	編集ソフトの設定とオペレーションレクチャー 素材選定
4		映像制作	映像で魅せる写真の作品集制作
5		映像制作	映像で魅せる写真の作品集制作
6		映像制作	プレビュー・チェック
7		映像制作	再編集
8		映像制作	映像作品の考え方と撮影フォーマット
9		映像制作・編集	カット編集準備 アクション繋ぎと素材準備(撮影)
10		映像制作・編集	カット編集 アクション繋ぎの効果と狙い
11		映像制作・撮影	構図とサイズ・アングルから映像にアプローチする(撮影・編集)
12		映像制作	ショートストーリー制作
13		映像制作	ショートストーリー制作 プレビュー
14		映像制作	仕上げ
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

映像制作のための知識理解、技術習得

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真・映像編集			4	飽田 士元
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必須選択	64	映像ディレクター

□ 授業概要

自身のカメラで動画を撮影、PC取り込みから編集し動画を作成

□ 授業テーマ

複数のソフトウェアを使用した映像制作

□ 授業項目

□ 授業内容

1		映像制作	After Effects基礎(トランスフォーム、映像の書き出し)
2		映像制作	After Effects基礎(タイトル制作)
3		映像制作	After Effects基礎(スライドショー制作)
4		映像制作	After Effects基礎(スライドショー制作)
5		映像制作	After Effects基礎(写真加工)
6		映像制作	After Effects基礎(写真加工)
7		映像制作	プレビュー
8		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9		映像制作	After Effects基礎(トランスフォーム、映像の書き出し)
10		映像制作	After Effects基礎(タイトル制作)
11		映像制作	After Effects基礎(スライドショー制作)
12		映像制作	After Effects基礎(スライドショー制作)
13		映像制作	After Effects基礎(写真加工)
14		映像制作	After Effects基礎(写真加工)
15		映像制作	プレビュー
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

動画制作のための知識理解、技術習得

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	スタジオワークⅡ			4	加藤 淳史
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修選択	64	広告・フォトグラファーとして活動

□ 授業概要

スタジオ技術の向上

□ 授業テーマ

スタジオでの作品制作

□ 授業項目

□ 授業内容

1		スタジオ撮影実習	スタジオ撮影復習
2		スタジオ撮影実習	商品撮影(小物)
3		スタジオ撮影実習	商品撮影(ファッションアイテム)
4		スタジオ撮影実習	複写(ポスターなど)
5		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影1
6		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影2
7		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影3
8		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9		スタジオ撮影実習	スタジオ撮影復習
10		スタジオ撮影実習	商品撮影(小物)
11		スタジオ撮影実習	商品撮影(ファッションアイテム)
12		スタジオ撮影実習	複写(ポスターなど)
13		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影1
14		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影2
15		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影3
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

スタジオ作品の完成

ポートレートライティング技術習得

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	スタジオワークⅡ			4	加藤 淳史
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修選択	64	広告・フォトグラファーとして活動

□ 授業概要

スタジオ技術の向上

□ 授業テーマ

スタジオでの作品制作

□ 授業項目

□ 授業内容

1		スタジオ撮影実習	スタジオ撮影復習
2		スタジオ撮影実習	商品撮影(小物)
3		スタジオ撮影実習	商品撮影(ファッションアイテム)
4		スタジオ撮影実習	複写(ポスターなど)
5		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影1
6		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影2
7		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影3
8		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9		スタジオ撮影実習	スタジオ撮影復習
10		スタジオ撮影実習	商品撮影(小物)
11		スタジオ撮影実習	商品撮影(ファッションアイテム)
12		スタジオ撮影実習	複写(ポスターなど)
13		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影1
14		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影2
15		スタジオ撮影実習	ポートレート撮影3
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

スタジオ作品の完成

ポートレトライティング技術習得

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ロケーション撮影Ⅰ			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修選択	64	写真作家として活動

□ 授業概要

より高度な街ロケスナップ技術を習得

□ 授業テーマ

機材、場所から奏でる自身のテーマ

□ 授業項目

□ 授業内容

1		撮影実習	天神ロケ、人混みのなかでスナップ撮影
2		撮影実習	ももち浜ロケ／海と空を撮影
3		撮影実習	呉服町・博多の古い町並みを撮影
4		撮影実習	広角レンズ /明治公園
5		撮影実習	望遠レンズ /明治公園
6		撮影実習	望遠レンズスナップ・天神
7		撮影実習	広角レンズ スナップ・天神
8		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9		撮影実習	天神ロケ、人混みのなかでスナップ撮影
10		撮影実習	ももち浜ロケ／海と空を撮影
11		撮影実習	呉服町・博多の古い町並みを撮影
12		撮影実習	広角レンズ /明治公園
13		撮影実習	望遠レンズ /明治公園
14		撮影実習	望遠レンズスナップ・天神
15		撮影実習	広角レンズ スナップ・天神
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

自身の作品テーマ考察と実習
ロケ作品完成

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2	年
------------	------	---	---

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ロケーション撮影Ⅰ			4	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修選択	64	写真作家として活動

□ 授業概要

より高度な街ロケスナップ技術を習得

□ 授業テーマ

機材、場所から奏でる自身のテーマ

□ 授業項目

□ 授業内容

1		撮影実習	天神ロケ、人混みのなかでスナップ撮影_中平卓馬、森山大道など
2		撮影実習	ももち浜ロケ／海と空を撮影_齋藤陽道など
3		撮影実習	呉服町・博多の古い町並みを撮影_土門拳、入江泰吉、木村伊兵衛
4		撮影実習	広角レンズ / 明治公園
5		撮影実習	望遠レンズ / 明治公園
6		撮影実習	望遠レンズスナップ・天神
7		撮影実習	広角レンズ スナップ・天神
8		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9		撮影実習	天神ロケ、人混みのなかでスナップ撮影_中平卓馬、森山大道など
10		撮影実習	ももち浜ロケ／海と空を撮影_齋藤陽道など
11		撮影実習	呉服町・博多の古い町並みを撮影_土門拳、入江泰吉、木村伊兵衛
12		撮影実習	広角レンズ / 明治公園
13		撮影実習	望遠レンズ / 明治公園
14		撮影実習	望遠レンズスナップ・天神
15		撮影実習	広角レンズ スナップ・天神
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

自身の作品テーマ考察と実習
ロケ作品完成

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	ロケーション撮影Ⅱ			2	権 泰完
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修選択	32	写真作家として活動

□ 授業概要

作品制作強化のためテーマに沿った撮影手法の習得

□ 授業テーマ

自身のテーマと写真作品を確立

□ 授業項目

□ 授業内容

1		撮影実習、考察	花、ジャンプする人物
2		撮影実習、考察	光と陰
3		撮影実習、考察	都市のスナップ
4		撮影実習、考察	作文
5		撮影実習、考察	犬、猫
6		撮影実習、考察	日常
7		撮影実習、考察	作文とアドバイス
8		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
9		撮影実習、考察	花、ジャンプする人物
10		撮影実習、考察	光と陰
11		撮影実習、考察	都市のスナップ
12		撮影実習、考察	作文
13		撮影実習、考察	犬、猫
14		撮影実習、考察	日常
15		撮影実習、考察	作文とアドバイス
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

自身の作品テーマ考察と実習
ロケ作品完成

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	制作演習Ⅰ			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修選択	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

ポートフォリオ作品背景と作品キャプション考察

□ 授業テーマ

ポートフォリオ作品と作品キャプション制作

□ 授業項目

□ 授業内容

1		作品制作・考察	作品テーマ、写真素材確認
2		作品制作・考察	テーマに沿った写真素材チェック
3		作品制作・考察	写真素材チェック
4		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
5		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
6		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
7		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
8		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
9		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
10		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
11		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
12		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト
13		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト、 キャプション、タイトル考案
14		作品制作・考察	セレクト、プリントアウト、 キャプション、タイトル考案
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

ポートフォリオ作品考察により言葉を紡ぐ

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2	年
------------	------	---	---

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	制作演習 II			2	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修選択	32	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

写真展に向けた役割の分担、仕事把握と相互理解

□ 授業テーマ

PhotoExhibitionの成功

□ 授業項目

□ 授業内容

1		展示に向けた作業	統括・広報・制作等役割分担とその把握
2		展示に向けた作業	各部署作業
3		展示に向けた作業	各部署作業
4		展示に向けた作業	各部署作業
5		展示に向けた作業	DMデザイン完成、入稿
6		展示に向けた作業	DM発送作業・発注作業
7		展示に向けた作業	展示会場図、アンケート制作
8		展示に向けた作業	各部署、展示準備作業
9		展示に向けた作業	各部署、展示準備作業
10		展示に向けた作業	各部署、展示準備作業
11		展示に向けた作業	各部署、展示準備作業
12		搬入	展示搬入・反省会
13		展示当番	展示期間中当番
14		搬出	展示搬出・反省会
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

部署、役割の把握と実地、写真展示完成

□ 評価方法

課題制作、展示作品の評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	クリエイティブフォト			4	島津 和昭
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修選択	64	広告・フォトグラファーとして活動

□ 授業概要

Photo Exhibition作品集のためのデザイン制作

□ 授業テーマ

ソフト(Adobe Illustrator、Adobe Bridge、Adobe Lightroom)操作によるデザイン実習

□ 授業項目

□ 授業内容

1		クリエイティブフォト	デザインとしての写真
2		クリエイティブフォト	写真の可能性について
3		クリエイティブフォト	展示について
4		クリエイティブフォト	さまざまな展示考察
5		クリエイティブフォト	知識と実践
6		クリエイティブフォト	個別作業
7		クリエイティブフォト	個別作業
8		クリエイティブフォト	個別作業
9		クリエイティブフォト	個別作業
10		クリエイティブフォト	個別作業
11		クリエイティブフォト	個別作業
12		クリエイティブフォト	個別作業
13		クリエイティブフォト	個別作業
14		クリエイティブフォト	個別作業
15		クリエイティブフォト	個別作業
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

作品集完成

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真作家研究			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

映画、映像作品の世界、テーマを分析し、写真表現を行う

□ 授業テーマ

映像作品への集中、感想からテーマの理解、新たな写真表現の実施

□ 授業項目

□ 授業内容

1		映像作品とテーマ	青春作品1
2		映像作品とテーマ	青春作品2
3		映像作品とテーマ	家族映画作品1
4		映像作品とテーマ	家族映画作品2
5		映像作品とテーマ	家族映画作品3
6		映像作品とテーマ	音楽について1
7		映像作品とテーマ	音楽について2
8		映像作品とテーマ	音楽について3
9		映像作品とテーマ	愛について1
10		映像作品とテーマ	愛について2
11		映像作品とテーマ	時代と歴史1
12		映像作品とテーマ	時代と歴史2
13		映像作品とテーマ	人生とは1
14		映像作品とテーマ	人生とは2
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

感受性と興味、映像美が追求出来作品表現を行う

□ 評価方法

提出物による評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期） 写真学科 2 年

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真作家研究			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

☐ 授業概要

より多くの作家、フォトグラファーとその作品を学び表現の幅を広げる

☐ 授業テーマ

写真の歴史と写真作品を研究し、作品制作に活かす

☐ 授業項目☐ 授業内容

1		写真史	木村伊兵衛賞受賞作品A群1975年～1979年B
2		写真史	木村伊兵衛賞受賞作品C群1980年～1949年B
3		写真史	木村伊兵衛賞受賞作品D群1950年～1989年B
4		写真史	木村伊兵衛賞受賞作品E群1990年～2004年B
5		写真史	木村伊兵衛賞受賞作品F群2005年～2008年B
6		写真史	木村伊兵衛賞受賞作品G群2009年～2019年B
7		写真史	木村伊兵衛賞受賞作品テスト
8		写真史	ポートフォリオチェック、タルボットとアーチャーほか
9		写真史	上野彦馬、下岡蓮杖ほか
10		写真史	ロバートキャパ、アンセルアダムスほか
11		写真史	ポートフォリオチェック、アドバイス
12		写真史	ロバートフランクと土門拳
13		写真史	ヒラ&ベルントベッヒャー、ロバートメイプルソープ
14		写真史	ポートフォリオ作品チェック、アドバイス
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

☐ 到達目標木村伊兵衛賞受賞作品と作家知識習得
作家同士と作品の関係☐ 評価方法

課題制作、提出物での評価

☐ 教科書 ・ 参考文献☐ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真映像作品研究			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

作り手、監督の特徴、映像について理解

□ 授業テーマ

写真家と映像作品の関係について考察し、作品表現

□ 授業項目

□ 授業内容

1		映像作品、監督について	アレハンドロゴンザレスイニャリトゥ
2		映像作品、監督について	アレハンドロホドロフスキー
3		映像作品、監督について	ガス・ヴァン・サント1
4		映像作品、監督について	ガス・ヴァン・サント2
5		映像作品、監督について	是枝裕和1
6		映像作品、監督について	是枝裕和2
7		映像作品、監督について	岩井俊二1
8		映像作品、監督について	岩井俊二2
9		映像作品、監督について	ジム・ジャームッシュ1
10		映像作品、監督について	ジム・ジャームッシュ2
11		映像作品、監督について	河瀬直美1
12		映像作品、監督について	河瀬直美2
13		映像作品、監督について	ポン・ジュノ
14		映像作品、監督について	ヤン・イクチュン
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

他人に何をどう伝えるかを考えた作品制作
文章、思考力強化

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	写真映像作品研究			4	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修選択	64	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

より多くの作家、フォトグラファーとその作品を学び表現の幅を広げる

□ 授業テーマ

写真の歴史と写真作品を研究し、作品制作に活かす

□ 授業項目

□ 授業内容

1		写真史	前クールおさらい
2		写真史	ウィリアムクライン、ダイアンアールバスほか
3		写真史	ポートフォリオ作品チェック、アドバイス
4		写真史	大辻清司、細江英公ほか
5		写真史	植田正治、木村伊兵衛ほか
6		写真史	オノデラユキ、大橋仁ほか
7		写真史	ポートフォリオ作品チェック、アドバイス
8		写真史	前クールまでのおさらい
9		写真史	上田義彦、石内都ほか
10		写真史	尾仲浩二、市橋織江ほか
11		写真史	鬼海弘雄、鈴木清ほか
12		写真史	ヒロミックス、ホンマタカシほか
13		写真史	蜷川実花、野口里佳ほか
14		写真史	ポートフォリオ作品チェック、アドバイス
15		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施
16		学びの実践	学期末学習実践期間/学習フォロー実施

□ 到達目標

より多くの作家、作品と触れ写真知識を増やす
作家同士と作品の関係について考察

□ 評価方法

課題制作、提出物での評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	1 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修選択	224	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
(学内での準備も含む)

□ 授業テーマ

授業では学べない、撮影現場での直接的な気づきを得る。

□ 授業項目

□ 授業内容

1		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
2		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
3		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
4		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
5		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
6		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
7		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
8		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
9		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
10		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
11		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
12		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
13		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
14		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
15		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験
16		現場経験に振り替え	学内では学べない経験を直接的に体験

□ 到達目標

現場理解を深める。

□ 評価方法

企業側からの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（前期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

授業コード	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	前期 4月～9月	演習	必修選択	224	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
(学内での準備も含む)

□ 授業テーマ

卒業後の勤務時のための撮影現場、企業での実地経験

□ 授業項目

□ 授業内容

1	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
2	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
3	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
4	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
5	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
6	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
7	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
8	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
9	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
10	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
11	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
12	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
13	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
14	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
15	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
16	現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験

□ 到達目標

現場理解を深め、内定後の活動力向上

□ 評価方法

企業側からの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他

2024年度（後期）	写真学科	2 年
------------	------	-----

	授業科目名			週間授業時数	担当講師名
	企業研修			14	柳 千春
コースNo.	授業期間	授業分類	必修・必修選択・選択	年間授業時数	実務経験
	後期 10月～3月	演習	必修選択	224	写真スタジオ勤務経験有り

□ 授業概要

現場経験の重要性を理解し、現場での実践を体験する。
(学内での準備も含む)

□ 授業テーマ

卒業後の勤務時のための撮影現場、企業での実地経験

□ 授業項目

□ 授業内容

1		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
2		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
3		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
4		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
5		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
6		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
7		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
8		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
9		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
10		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
11		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
12		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
13		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
14		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
15		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験
16		現場経験に振り替え	撮影現場、企業での実地経験

□ 到達目標

現場理解を深め、内定後の活動力向上

□ 評価方法

企業側からの評価

□ 教科書 ・ 参考文献

□ その他